

# 農道整備による事業効果

## 農道整備事業の概要

広域農道や基幹農道など農村地域の基幹となる農道を整備することにより、農業生産性の向上及び農産物の流通の合理化、農村地域の生活環境の改善を図ります。

### ●整備の状況



### 農免農道 新田地区 (新富町)



幅が狭く離合も難しい状況



2車線になり走行性・安全性が向上



増水時には通行止めとなる危険な潜水橋



橋梁が新設され、天候に関係なく安全な通行が可能

### アグリパラダイス



農道整備とは場整備を一体的に行い、本農道沿いには、農事組合法人『アグリパラダイス』によりライスセンターが建設された



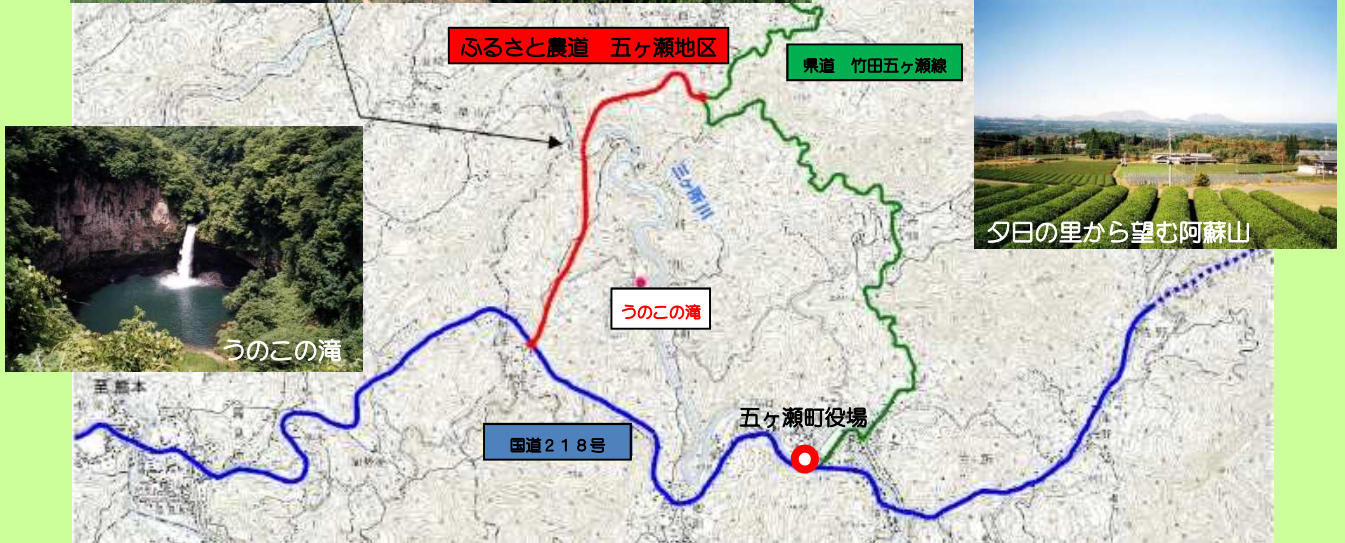
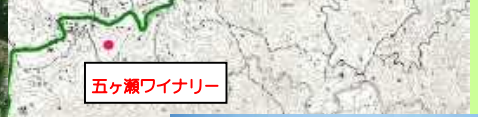


# 農道整備を契機とした地域の活性化

## ～五ヶ瀬地区の事例～

五ヶ瀬町では、平成5年に国のグリーンツーリズムモデル整備構想策定市町村の指定を受け、グリーンツーリズムによる町づくりを展開しています。

桑野内地区では、農道の整備と合わせて「夕陽の里づくり」に取り組み、『五ヶ瀬ワイナリーのオープン(H17.12)』『農家民泊の開業(H18.7)』などにより多くの人々が訪れ、地域の活性化に大いに寄与しています。



### 夕陽の里フェスタ in 五ヶ瀬



企画から運営までのすべてを地域住民が行い、県内外から2,000名を超える人が訪れる

### 農家民泊者数の推移



桑野内地区の農家9軒が民泊を行っており、国内外から多くの宿泊客を受け入れている